

第66回港湾審議会 幹事会 議事録

1 日時

平成31年1月28日(月) 15時00分～16時30分

2 場所

大阪市港湾局 第1会議室

3 出席幹事

財務省 大阪税関 総務部長	水谷 浩隆
	(代理 総務部 企画調整室長 濱路 礼次)
国土交通省 近畿地方整備局 企画部長	森戸 義貴 (欠席)
国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部長	杉中 洋一
国土交通省 近畿運輸局 海事振興部長	仲田 克美
	(代理 海事振興部 貨物・港運課長補佐 大樽 匡弘)
大阪海上保安監部 次長	片野 広之
	(代理 航行安全課 専門官 稲澤 敏史)
大阪府 都市整備部 港湾局 次長	戸田 功
	(代理 計画調整課 課長補佐 西端 薫)
大阪府 都市整備部 河川室 河川整備課長	美馬 一浩
	(代理 河川整備課 計画グループ 総括主査 松原 信)
大阪市都市計画局 計画部長	寺本 譲
大阪市港湾局 総務部長	森田 茂樹
大阪市港湾局 営業推進室長	美濃出 宏人
大阪市港湾局 計画整備部長	田中 利光

4 議事

大阪港港湾計画の改訂について
大阪港臨港地区及び臨港地区分区の変更
港湾環境整備負担金負担対象工事の指定

5 議事要旨

- ・各議案について事務局から概要説明を行った後、委員による質疑があり、事務局から回答がなされた。

【大阪港港湾計画の改訂について】

- (幹事) ・夢洲地区北側の係留施設の将来構想については今後どのように検討を進めていくのか、また西側の緑地の位置づけや今後の利用形態等については緑地のままとするのか今後変更するのか、について可能な範囲でお聞かせ願

います。

(事務局) ・将来構想は、具体的な計画ではございません。どのような係留施設とするかは今後検討してまいります。その背後地は今回改訂では緑地と計画していますが、今後、将来構想（係留施設）の具体化や IR 事業者の提案する施設整備の内容等に応じた土地利用計画の変更は十分に有り得ると考えています。あわせて、西側緑地は、公共による多様な施設整備を視野に検討していきたいと考えています。

(幹 事) ・今後、IR 誘致に向けて取り組みを進められるかと思いますが、IR に向けて、旅客船・クルーズ船等について世界一、少なくともアジアを港として目指せるよう、我々も協力したいと思っています。

(幹 事) ・夢洲では国際観光拠点の形成を目指すという大阪市としての方針があり、今回の改訂案では、IR や万博の予定地である夢洲中央部は都市機能用地として計画しています。中央部の土地利用をそのように進めていく中で西側緑地部分は万博開催時には駐車場等として使用することを想定しており、その後埋立竣工の目途が見えてきた段階で、港湾計画変更も含め、土地利用をどのように進めていくのかを決定したいと思っています。将来構想の係留施設についても、万博に加えて IR も決まれば、旅客船岸壁の需要が一層高まると考えています。今後様々な需要を把握しながら検討していきたいと考えているところです。国土交通省とも足並みを揃えて進めていきたいと考えています。

(幹 事) ・30 ページの土地利用計画の面積集計表について、数値が抜けている部分があるのではないかと。

(事務局) ・確認のうえ、修正します。

【大阪港臨港地区及び臨港地区分区の変更について】

・質疑なし

【港湾環境整備負担金負担対象工事の指定について】

・質疑なし

6 会議資料

大阪港港湾計画の改訂について

大阪港港湾計画書及び港湾計画図（案）

大阪港港湾計画資料（その1）（案）

大阪港港湾計画資料（その2）（案）

大阪港臨港地区及び臨港地区分区の変更（案）

大阪港臨港地区および臨港地区分区の変更（案）～説明資料～

港湾環境整備負担金負担対象工事の指定について（案）

港湾環境整備負担金負担対象工事の指定について（案）～説明資料～